



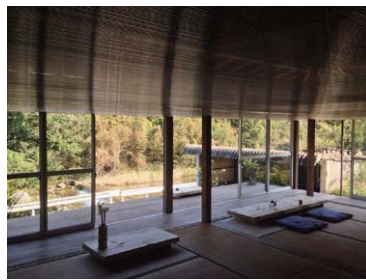
みなさん、こんにちは！田んぼや山の緑と青空を背景に、鯉のぼりが美しい5月になりました。

【きやんせ肝付町】

「きやんせ肝付町」で手掛けた岸良の家に続き、川上の家もお披露目をし、みなさん、驚いた様子でした。これは写真ではわからない面白さです。町内のみなさんで集う際にでもぜひ見学にいらしてくださいね！

がると思っています。

建築家の先生からも「次は家族を連れて来たい」といつていただき、お手伝いしたみなさんとお手紙やみかんのやりとりをしているところもあるようです。「地域のフアンづくり」でもある「きやんせ」の最初の一步は、みなさんのお蔭で大成功でした。ありがとうございました！



きやんせ「川上の家」

【みんなのいえ】

岸良も川上もこれからさらに時間をかけて少しずつ「みんなで作るみんなの家」としてたくさんの絆をつくっていきましょう、と思います。「そういう家なら、自分の振興会にも欲しい！」という方、空き家をぜひ、地域おこしに提供して下さいね！

【岸良の太陽】

3月23日には岸良のテコテン桜のお花見で、地元のみなさんと一緒に踊りました。はんや節の音に合せて、一緒にダンスを踊ったみなさんから太陽のパワーを感じて、元気をもらいました。

【きもつき美人】

4月15日、有明サロンで、健康ストレッチや「自分のダンス」をしました。自分のダンスは、人それぞれの生き方が現れます。有明地区の美しい海に負けない美女歴80年以上のみなさんの笑顔に魅了されました。「きもつき美人図鑑」をつくりたいくなりました。

【絆と創造力】

東京で小学校の特別授業をやらせていただいた時つくづく「子どもは社会の宝」だと思いました。が、こちらへ来て、素敵な笑顔で毎日の生活を築くおじいちゃん・おばあちゃんもまた「社会の宝」だな

と実感しています。日常の小さなことから大きなことまで、教えて欲しいことは沢山あります。高度成長の中で、今のおじいちゃん・おばあちゃん世代で止まってしまった風習や伝統などの文化は、地域を脈々とつないできた大切な財産でもあります。

地域が元気になるにはお金も必要ですが、お金や建物や設備は、災害や時代の変化で増えたり減ったり壊れたりします。何があっても再生できる強い地域には、心の絆と一人ひとりの創造力があります。

会いたくなつてくださいます。どえまかけなごめです。お声かけ下さいね！*



松本薫(まつもとかおる)

「JOU」名義でコンテンポラリーダンス作家として活躍し国内外でパフォーマンスを披露。総務省過疎地対策「地域おこし協力隊制度」により東京都から移住。ダンスを通じて、地域の交流や活性化、発展を目指していく。



有明サロンにて



テコテン桜のお花見